



堀川同窓会  
会長 山口富藏

堀川同窓会の会長を仰せつかって、早3年が経ちました。遠い昔の高校生活を振り返ると、高校時代は永い人生の中の僅か3年間。しかし高校生活で培った3年間の印象ほど人生に深く刻まれた期間はありません。おそらく感受性が一番研ぎ澄まされた時代だったからでしょう。

そんな時代をそれぞれが過ごした「同窓生」とは、年代が親子以上に違っても懐かしく、すぐに意気投合できる不思議な関係だと思えます。

現在同窓会は、99歳の堀川高等女学校卒業の林道子理事から、今年度60歳を迎える方達、約30名のメンバーで運営をしております。

年齢の幅はなんと30歳です。時代の差があるにもかかわらず、いつも話は盛り上がり年の差など全く感じない関係がここにはあります。時代も大きく変化し、学校の在り方も大きく変化した同窓生同士ですが、同じ学舎で学んだというだけで堀川高校を愛し、発展を願う、素晴らしい関係が存在しており感動すら覚えます。

堀川高校が新制の高等学校となり学区も京都府下と広くなったとはいえ、学舎は同じこの堀川の地。そこに集う皆様の青春の3年間は時代がどれ程変われど同じだと思えます。

勉学に、運動に、友情に励んだこの3年間はまさに青春真っ只中。不安と期待が入り混じり、自分と向き合う複雑な高校時代だったからこそ、人生の中に印象深く大きな位置を占めているのでしょう。

同窓会の運営は基本、現役の3年間に払った同窓会費によって運営されています。卒業後は大変忙しい時代に突入されますが、1年に一度開催しています同窓会へ是非とも一度はご参加下さい。

同窓会は、常に堀川高校を支え、大いに応援をするものであり、そのために同窓会会員同士の交流、友好を目的としています。

その目的を前会長市田ひろみさんから受け継いで参りましたが、この度、会長職を次の方にお渡しできる時期になりました。この3年間は本当に楽しい時間でした。私を会長に据えて頂き感謝でいっぱいです。

来期は新会長をお迎えし、ますますのご発展を祈念し、同窓会会員の皆様に深く御礼を申し上げる次第です。

\*現在同封の用紙にて同窓会費をお願いしております。ご協力宜しくお願い致します。



京都市立堀川高等学校  
学校長 橋詰 忍

堀川同窓会のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃は堀川高校の教育活動に関しましてご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

堀川高校は、最高目標として「自立する18歳」の育成を掲げております。生徒たち一人一人が知識・教養に裏付けられた判断力と行動力を備える、人や社会と関わりあいながら想像力と創造力を育む、そして自他の存在や価値の尊さを感じつつ自己実現を図ろうとする。私たち教職員一同、そのようなことを大切にしながら、生徒たちが科学・文化の担い手であり良識ある社会の担い手であるために必要な学力と豊かな知性を培い、感性を磨き、また、主体的に楽しみながら学びあい、振り返り、挑戦を重ねることができるよう支援していきたいと考えております。

この3月には、目標の実現に向けて多様に学び、高校生活を自分たちで盛り上げ謳歌した生徒たちが卒業し、堀川にまたひとつ新たな歴史を刻んでくれました。卒業生の1人は、文化祭や体育祭、探究基礎の取組、日常の学びや語らいなどを通して、「おもしろがる力」の大切さに気づいたと語ってくれました。与えられるのを受動的に待つのではなく、いかなるものに対しても自ら魅力を見出し、些細なことにも価値を吹き込み、情熱的に突き詰めようとするのが、かけがえのない3年間の土台となったと語ってくれました。そのような卒業生たちに、同窓会より奨学金を授与いただきました。誠にありがとうございます。

115年にわたる堀川の歴史において、同窓会の先輩方はしなやかにしたたかにたくましく、高い志を掲げ、目標に向かって学び、時間を忘れるほどに夢中になり、学生生活を謳歌されたことと存じます。そのような尊敬すべき先輩方に続き、現役生もまた挑戦意欲をもち、自らの学びや活動をとめず前進しております。引き続き、母校への変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

# 第115回

# 堀川同窓会



## 開催の報告

### 宇宙 (cosmos) への<sup>いざな</sup>誘いとハープの調べ

2023年9月16日（土）、ホテルグランヴィア京都の古今の間にて、第115回堀川同窓会を開催しました。  
『星響』というタイトルのもと、幹事学年の吉田道利さん（国立天文台副台長）による講演と、同じく幹事学年の山根ひろみさんと音楽科卒の福谷一美さんによるハープ&フルート演奏を楽しみ、約150名の参加者が旧交を温めたひとときでした。



ホテルグランヴィア京都



ロビーから会場への案内



受付の様子



会場の行灯表示



山口会長（高7期）の挨拶



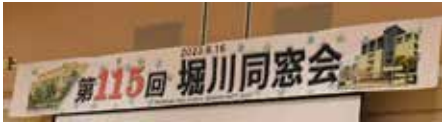
橋詰校長のご祝辞



門川前京都市長（高21期）の乾杯



会場の様子



会場正面の吊るし看板



講演の様子



宇宙をイメージした映像を添えて ハープとガラスの笛／フルートの演奏です。

吉田道利さん (高33期) 福谷一美さん (音31期) 山根ひろみさん (高33期)



講師、奏者の方々

津田(松井)圭子さん (高33期) 谷村(清瀬)浩子さん (高33期)



鮮やかな司会進行のお二人



ハープ体験しました。



高31期、33期、34期の剣道部員です。当時のジャージを着る者もいました。



石田理事(高21期)をリーダーに、生徒歌「緑なす森に」を全員で歌いました。



堀川蛸薬師の地で学んだ同士、約150名の出席者が集い、  
「彗星(ほうき星)と流星(ながれぼし)のはなし」の講演  
「星降る夜に・・・」のハープとガラスの笛／フルートの演奏  
に身を委ねた第115回堀川同窓会。

皆様のご協力のもと成功裡に終えることが出来ました。ここに深く感謝申し上げます。  
ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。  
それではまた、第116回堀川同窓会でお会い致しましょう。

第115回堀川同窓会 実行委員長 松井隆史(高33期)



実行委員長の謝辞

写真：牧 金吾(高25期)、竹村優一(高33期)、佐々 剛(高33期)

編集：佐々 剛(高33期)

# 堀川奨学生からのメッセージ

2024年3月卒業生

## 北村 和輝 さん

私が高校生活で特に精力を注いだのは化学ゼミにおける探究活動です。もちろん専門的な知識が不足しているため、専門家のような実利のある結果が出せたわけではありません。ですが、その活動を通じて、持ち得る知識を用いて答えのない問いに対し、自分なりの答えを出すための考え方を学びました。

私は現在医学科に進学し、将来は医師として働こうと考えています。医療の場で患者を診る中で教本通りの症例に会うことは少なく、患者に応じてそれぞれ適切な治療法を施さなければなりません。こうした際、医療知識や患者自身の情報を踏まえて自分なりの治療法、答えを出さなければなりません。このとき、堀川高校で培った物事の考え方が役に立つでしょう。大学では学友とともに医学知識とともに医学における倫理観を養いながら、この探究活動で学んだ考え方をさらにより良いものへと昇華できるように精進していきます。

## 木村 萌吹 さん

私は堀川高校で過ごしていくうちに、自ら動いてチャンスを掴みに行くことで自分にとって大きなものを得られるのだと感じました。一番心に残っているのは学校説明会のリーダーをした時です。学校説明会が終わってしばらく経った後、ある一つ下の女の子が、「私、先輩に憧れてリーダーになりました。」と言いに来てくれました。これほど嬉しいことがあるのかと思い、とても感動しました。これを機に、これまで関わりの無かったその子は、行事の時に写真を一緒に撮ってくれたり、受験の際は応援の手紙も渡してくれました。このような素晴らしい出会いを経験できたのは、担任の先生が背中を押してくださり、私がスタッフ活動に参加できたからだと思います。また、生徒が主体となって形を作っていくこの堀川高校の活動だからこそこの繋がりだと思いました。なのでこれからは、誰かが背中を押してくれる前に自分でチャンスをものにして、このような素晴らしい経験を重ねていきたいです。

最後になりましたが、この度は本当にありがとうございました。今後も堀川高校での学びを活かして、前への姿勢で頑張っていきたいと思います。

## 後藤 大志 さん

### 堀川高校同窓会の皆様へ

この度は僕たちのために奨学金を付与していただき誠にありがとうございます。僕がこの堀川高校での3年間で、一番学べたと思うことは、自立と協同の調和の重要性です。堀川高校が掲げる「自立する18歳」というモットーがあるように、最終的には一人で物事を成し遂げられる力を目指しつつ、高めあえる友人や積極的に協力してくれる先生方に囲まれながら、協同しながら物事を成し遂げる大切さを感じることができました。学校行事や日々の授業などでも自分たち自身の意見や考えを持ち、それを周りの人たちと交流しながらよりよいものにするという素晴らしい経験をさせていただいたと思います。僕はこの春から大学生になり、専門的な分野での研究などを進めていく予定のため、今回いただいた奨学金はそれに活用させてもらおうと考えています。そして今後、自ら考える行動力と周りの人を巻き込む協調性がより大事になってくると思います。そのため、この高校3年間で学んだ様々なことを応用できる力を養いつつ、日々精進していきたいと思っています。この度は本当にありがとうございました。

毎年、堀川同窓会では、堀川高校応援活動の一つとして、学校生活や探究活動に役立てて貰えればと、現役3年生に奨学金を進呈しています。コロナ禍にもめげず、最後まで仲間とともに自身の進路実現に向けて果敢に挑戦をした、そんな76回卒業の奨学生の皆さんからのメッセージを紹介します。

## 小林 詢 さん

私は探究活動で様々な疑問に触れ、そのたびに仲間と意見を交流したり、先人の文献を読むことで自分なりの考えをまとめてきました。その中で、私が学んだことは当たり前の中に学びがあるということです。例えば、食事の中には、食文化や食事のマナー、栄養に関することなど挙げ出すと際限ないほど、たくさんの学ぶことがあります。このように、私たちが当たり前に触れているものでも知らないことがたくさんあります。そのため、知らないことが当たり前になってしまい、何かを知ろうとするにも何を知らないかがわからなくなり、考えが偏ってしまいます。私はこうしたことにならないために留学をしたいと考えています。日本とそれ以外では全く当たり前が違います。そのため、私が当たり前に思っていたことが当たり前ではないことに気付くことができます。留学で得た経験を通して、日本では導入されていない画期的なシステムを提供できるような人材に成長していきたいです。結びにはなりますが、このたびは奨学金を出してくださりありがとうございました。この奨学金を留学の費用として使い、社会に貢献できる人材に成長できるよう、精進してまいります。

## 高岡 瑞雲 さん

私は、堀川高校での三年間の生活を通して、様々な人と出会い、自分の価値観が大きく広がったように思います。堀川高校での活動の中で、特に印象に残っているのは、委員会活動と三年生の時の文化祭です。宿泊研修委員会の副委員長を務めていたときは、コロナの影響下でも学年の希望を反映するために、委員会で何度も話し合いを重ねました。衝突することもあったけれど、全員が宿泊研修を成功させたいと思っているからこそだということに気づき、主張するだけでなく、周りの意見を柔軟に受け止められるようになりました。三年生の文化祭では、演劇とはまた違ったアトリウムパフォーマンスをどう作っていくのか、正解がわからず悩むこともありました。その中でクラス内や、時に他のクラスにアドバイスを求めながらも一つの作品を作り上げた経験は自信になりました。どの活動も堀川高校でしかできない経験で、自分の成長の糧となりました。これから答えのない問題にぶつかったときも、周囲と切磋琢磨しながら答えを探していけるように、堀川高校での学びを活かしていきたいです。

## 能勢 元気 さん

### 堀川同窓会奨学金の御礼として

先日堀川高校を卒業致しました。高校生活を振り返ってみますと、学校生活の出来事の中で自分の将来像が少しずつ形成されていったことに気づかされます。そのような出来事の一つが1.2年生で取り組んだ探究活動です。僕は建築物の耐震性について学びを深めました。そうする中で建築の道に進むという決意を新たにし、将来をより現実味のある視点から見通すことができました。また、3年時にはアトリウムパフォーマンスに取り組みました。クラスごとにダンスを織り込んだ劇を創作するこの活動。朋と意見を交換して、より良いものを作るため妥協せずに行動しました。全てをやり遂げたとき、何か一つのものを作り上げる達成感が何物にも代えがたい美しさを帯びていることを実感できました。社会においてもこの美しさを創り、感じられる人物になろう。そう決めました。

堀川同窓会奨学金をこのような将来像に近づくために最大限活用し、同窓会の皆様含め、僕を支えてくださっている方々への感謝を忘れず精進します。この度は本当にありがとうございました。

# 母校を訪ねて

2024年1月26日、高33期の実行委員メンバーが母校である京都市立堀川高等学校を訪問して、教頭の滝本順之先生にお話しを伺ってきました。

## 学校の様子



交番はありますが、うどん屋さんは替わっていました。



学校の前にあった堀川は暗渠となり、歩道橋もなくなっていました。



40年前もあった生物の標本です。



校歌制定当時におられた書道の先生による歌詞の書です。



教頭先生の説明を聞く実行委員



同窓会室もあります。



卒業アルバムや卒業回ごとの資料が同窓会室に保存されています。



# 堀川高校の今

現校舎が竣工した1999年4月に探究科が設置されました。  
この年の4月の入学生について、当時の同窓会の方々のご理解を得て、新生堀川の1期生と呼ぶことになりました。そして、今年（2024年）春の入学生は26期生と呼ばれています。

## すべては君の「知りたい」からはじまる

校訓「立志・勉勵・自主・友愛」に基づいて「自立する18歳」の育成を図ることが最高目標とされています。また、探究活動の心得である「探究五箇条」がまとめられています。

## 探究基礎・理数探究基礎の流れ

- 入学直後 探究DIVE：丸二日間、どっぷり探究につかる
- 1年前期 探究基礎HOP：自分自身の問題認識や興味を深める
- 1年後期 探究基礎STEP：自分の興味のある分野の少人数講座に分かれて活動する
- 1年 理数探究基礎：探究の「型」（仮説実証の方法、研究倫理、数学・理科で学んだことの探究への応用）を身につける
- 2年前期 探究基礎JUMP：研究課題を個人で探究していく
- 2年後期 Academic Project：個人の目標によって探究活動を選択する
- 3年 Academic Project Advanced：将来の自分の目標を見据え更に探究活動をすすめる

## 本能館

2005年8月、堀川高校の東側の油小路通りを隔てた本能小学校跡地に本能館ができました。  
探究活動スペースと第2体育館とから成ります。

## 嵯峨野グラウンド

今もクラブ活動や体育大会などに使われていますが、体育授業では使われていないようです。



本能館

## 探究五箇条

- 一、知らないという事を知れ
- 一、常識を学べ
- 一、常識を疑え
- 一、手と頭を動かせ
- 一、朋と愉しめ

# 生徒歌、校歌 と 校旗、校章

私たち33期生が入学した1978年当時は生徒歌のみの高校でした。各行事でも生徒歌を歌うことはありませんでした。校歌が制定されたのが3年生だった1980年で、生徒歌や校歌を歌う機会もなく卒業しました。

今では各種行事や始業式の際に校歌が歌われています。また朝8時25分の予鈴および下校15分前である夕方17時45分の1日に2回、生徒歌『緑なす森に』のチャイムが鳴っています。

校歌制定と同時に校旗も制定され、校舎正面の最上部に校旗のマークが掲げられましたが25年前の校舎新築に伴い外され、今は1階ロビーのガラスケースに展示されています。

校旗は現在、「堀のマーク」のものと「HとHを斜めに重ねたマーク」のものの2つがあり、入学式、卒業式では2つとも壇上に飾られています。校章としては「HとHを斜めに重ねたマーク」が主に活用されています。





# 研鑽を重ねる高33期生

1981年3月卒業生

## 稲原（旧姓：小野山）由紀美 さん

京都市在住／京のお宿三福、おりょうり遊菴 女将

福をお持ち帰りいただけるお宿でありたい。

卒業後は幼児教育の道に進学し11年間幼稚園に勤めた後、祖母の代から続く片泊まりの宿「三福」を継ぎました。それまでとは全く異なる仕事に最初は戸惑いも感じましたが、次第に接客業にも慣れ、京都の良さをお伝えできるとにやりがいを感じるようになりました。

先斗町に位置して、眼前に四季折々の鴨川の景色をお楽しみいただけるお部屋もあります。調理師の主人と結婚してお泊りでないお客様もご利用できる「おりょうり遊菴」を開きました。三福は3部屋、遊菴はカウンター6席と、どちらも豆粒ほどの小さなお店ですが、度重ねてお見えのお客様も多く、ありがたく嬉しい限りです。

<https://kyoto-mifuku.jp/>



## 奥菌（旧姓：松尾）壽子 さん

東京都在住／ 家庭料理研究家

手間をかけない奥菌流家庭料理で、料理好きの輪を広げています。

高校を卒業後、大学を出てホテルに就職。アパレル店員、宝石販売、派遣社員、医療学会受付、着物モデル、パソコン入力代行、ガソリンスタンド店員、イラストレーター、住宅展示場イベント係、役者、精神科医のお手伝い、試食販売、家庭教師など、様々な職業を転々とした後、最終的に家庭料理研究家に落ち着き、かれこれ30年くらいやっています。

仕事としては書籍、雑誌、テレビ、SNS、講演会などで、家庭料理の楽しさや面白さを伝えています。現在は、YouTube「奥菌壽子の日めくりレシピチャンネル」で、料理動画の配信もしています（チャンネル登録者数77万人）。

<https://www.nabekama.jp/>

<https://www.youtube.com/channel/UCIPm5o4QMXp8Cbgf7ZLbhow>



## 川井 尚 さん

滋賀県近江八幡市在住／美容室K2 HAIR オーナー

地域で1番愛される美容室を目指して。

高校卒業後、大学進学を諦めて東京の美容室で修業しました。結婚後、京都市・静岡市の美容室で働き26年前に近江八幡市に夫婦でK2 HAIRを開業しました。移動式のシャンプー台を使用していて、お客様は施術中に店内を歩かなくていいので喜ばれております。

高校の時にやめた剣道を35歳で再開し五段を授かりました。地域の少年剣道の指導を21年間続け、六段も目指していたところコロナ禍になり、また同居の両親が要介護になったこともあり、今は剣道休止中です。

近江八幡は、ラ コリーナや八幡堀があり風情のあるいい所です。

<https://k2hair.exblog.jp/>





星響がテーマの第115回堀川同窓会で幹事を担当した高33期生。  
精鋭揃いの中から、選りすぐりの同窓生を紹介します。



### 阪本 和雄 さん

京都市在住／ルレ・ヴェルダン オーナーシェフ

全てのお客様に目が行き届くフレンチレストランを経営。

外国で働きたいと思いつつ料理の道を歩んでいました。20代半ばに縁あって、スイス、フランスに修業に行きました。しかし言葉も分からない異国の地での修行はお金もなく辛いものでした。涙する夜もありました。その時にお金があれば日本に逃げ帰ったかもしれませんが、徐々に実力をつけて5年後に無事帰国しました。

日本に帰ってからは、ホテルやレストランで腕を振るったのち、今は御池大橋の近くにあるレストランのオーナーシェフとして10年余りになります。

ときどき堀川高校に所縁のある人が来てくれて、嬉しく思っています。

<https://verdun.jp/index.html>



### 田原 幸浩 さん

沖縄県南城市在住／染色工房 Doucatty 主宰

沖縄で、絵を描いて、布を染めています。

今は沖縄に移住して、妻と数名のスタッフと一緒に布や手ぬぐいを染めたりTシャツや服を作ったりする工房をやっています。

Doucatty(ドゥカティ)というのは、自分勝手という意味の沖縄の言葉「どーかっていー」からとりました。あまり良い意味で使われる言葉ではありませんが、物事にとらわれずに好きなものを作っていきたいという気持ちを込めています。

子供の頃からずっと絵を描くのが好きだったので、それを仕事にできてすごく嬉しいです。沖縄に来られた時にはぜひお立ち寄りくださいね。

<https://www.doucatty.com>



### 宮脇 巖 さん

京都市在住／亀屋友永 店主

匠の技で松露を作り、暖簾を守っています。

大学卒業後、一般企業に就職。その後27歳で家業の道へ。

退職して祖父が創業した亀屋友永〔昭和9年に亀屋友久〔現存せず〕より別家〕を継ぐ決心をしました。祖父や父からも後継ぎのことは言われず、会社員を経ての職人としての和菓子作りです。他店での修業経験もなく、父や職人の背中を見てがむしゃらに仕事を覚えました。幼少期より見ていたものの自分のものになるには相当な時間でした。なにぶん一つ一つ手作りの当店では、季節や気候に合わせた勘や経験が重要です。

それでも三代に亘るご最良先や、北海道から九州まで各地へのお届け先から、お喜びの声を頂くと本当に嬉しくなります。和菓子は和む菓子ですから慌ただしい今の時代にこそお茶と共に召し上がって頂きたいものです。

今後は後進の指導、育成にも尽力し、10年後の100周年を見据えています。



# 第116回

# 堀川同窓会

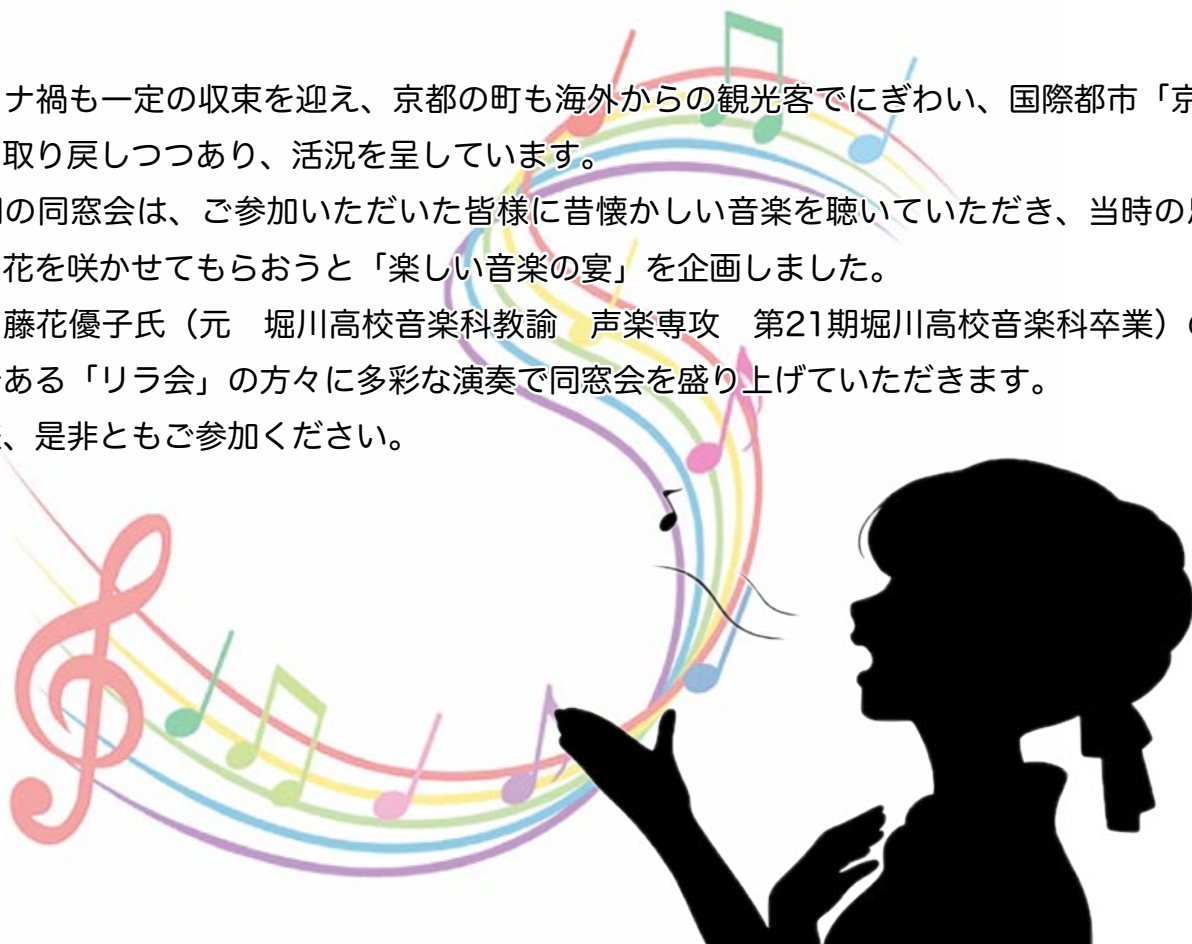
## あの頃を思い出す懐かしいメロディ

コロナ禍も一定の収束を迎え、京都の町も海外からの観光客でにぎわい、国際都市「京都」の姿を取り戻しつつあり、活況を呈しています。

今回の同窓会は、ご参加いただいた皆様に昔懐かしい音楽を聴いていただき、当時の思い出話を花を咲かせてもらおうと「楽しい音楽の宴」を企画しました。

故 藤花優子氏（元 堀川高校音楽科教諭 声楽専攻 第21期堀川高校音楽科卒業）の門下生である「リラ会」の方々に多彩な演奏で同窓会を盛り上げていただきます。

皆様、是非ともご参加ください。



**【日 時】 2024年8月17日（土）**

受付 11:30 開会 12:00 閉会 14:45

**【会 場】 ホテルグランヴィア京都 5F（古今の間）**

京都市下京区烏丸通塩小路下ル JR京都駅中央口 京都駅ビル内  
TEL：075-344-8888(代表)

**【会 費】 10,000円**

《参加申込について》

同封の案内チラシに記載されている方法でお申し込みください。

FAX、ホームページ、電話のいずれかの方法でのお申し込みとなります。

◆参加申込締め切り日：7月26日（金） ◆参加費用振込締め切り日：8月7日（水）

◆同窓会に関するお問い合わせ

\*116回実行委員（山 崎）090-7876-9903 （高 島）080-6214-0753

同窓会事務局（大八木）090-3618-9118

\*堀川同窓会ホームページお問い合わせメールフォームから (<http://horikawa-dosokai.com/>)

# 堀川同窓会 第4回 大ゴルフコンペ

参加者大募集！！

GPSカート、昼食付です！皆様のご参加お待ちしております。

10月19日(土)

9:00 アウト・イン同時スタート

**場所** 京都大原パブリックコース

**会費** 10,000円 当日受付時に徴収  
※パーティー不参加の方は3,000円  
プレーフィー：概算13,000円は各自負担

**参加資格** 堀川同窓会会員、そのご親族

**その他** 豪華景品あり  
初心者・グループ参加大歓迎！

お問い合わせ  
お申し込みは

同窓会事務局  
☎ 090-3618-9118  
horikawa-dosokai@jcom.zaq.ne.jp

アクセス  
〒601-1235  
京都市左京区大原古知平町345番地



ホームページからも  
お申し込みできます！→  
<https://horikawa-dosokai.com/?cat=49>





蔦屋書店 SHARE LOUNGEの写真です



イメージ画像です

## 堀川高校同窓会 堀川婚活会 婚活パーティーのご案内

本年度の堀川婚活パーティーは2回開催  
もちろん両方とも ご参加も 大歓迎です

今回からパーティー参加対象者を、堀川同窓会会員及びご家族ご  
親族の他、同窓会会員が自信を持って推薦出来る(堀川関係者では  
ない)方も含めることとなりました

1回目は、2024年 **9月28日** 土曜日

2回目は、2025年 **1月18日** 土曜日

受付開始、11:40 開会時間、12:00 終了時間、13:40  
会場はいずれも、高島屋京都店6階、蔦屋書店 SHARE LOUNGE  
内のイベント会場で行います

会費

**6,000円(税込)、ソフトドリンク、スナックフリー**

会費はパーティー当日に受付にて現金でお支払いください  
お申込はパーティーの1か月前までをお願いいたします



### お申し込みは簡単です

右のQRコードから、堀川婚活会メールを送ってください  
後日、堀川婚活会から、詳しいお申込方法をご案内します  
konkatsu@horikawa-dosokai.com

ファックスでのお申し込みは、同封チラシの裏面をご利用ください  
ご不明な事がございましたら、堀川婚活会、竹田090-7879-6551までお問合せください  
ご参加をお待ちいたしております



# 堀川同窓会グルメ倶楽部



令和2年、堀川同窓会を発展させるサテライト組織として、堀川グルメ倶楽部を発足させました。第1回（老舗料亭椀屋）、第2回（フレンチレストラン ラトゥール）に続き、本年、第3回は、老舗下鴨茶寮で開催いたしました。堀川グルメ会では、和食、洋食を交互に開催を計画しており、今回は和食での企画となりました。高級店で、只、食べるだけでは当クラブの趣旨に反しますので堀川グルメ会ならではのイベントを組み合わせています。

京都の有名店、星付とか名前はよく知っているし京都人なら一度は行ってみたいけれど、高そうだし、行くチャンスもなく、これからも行けそうにないお店、また、トレンドのお店、とてもリーズナブルでお得感満載のお店。

このようなお店で、同窓会会員と食事し親睦の輪を広げることによって、堀川同窓会の発展に繋がりたいと考えています。

## ～ 茶の湯の心は、まさに「和敬清寂」～

高野川のせせらぎを聞きながら、下鴨茶寮における「侘び・寂び」の世界を心ゆくまで堪能戴きました。お茶席初めての方向けのお茶席と主菓子の解説をご用意いたしました。

主菓子は堀川同窓会山口会長の末富の「引契（ヒチギリ）」を戴きました。

### 【第3回堀川グルメ会】

日時：令和6年2月24日（土）受付11：30 開宴12：00

場所：下鴨茶寮

会費：22,000円

参加資格：堀川同窓会会員、ご家族・ご親族は同伴可

茶道解説：岡本宗伊（裏千家茶道 東越会）

主菓子解説：山口富藏（堀川同窓会会長、末富会長）



第3回グルメ会は30名参加の大盛況でした



本日の主菓子ヒチギリ  
桃の節句が近く、雛祭にちなんだお菓子です



岡本宗伊先生による茶道解説



主菓子について、山口会長から、  
わかりやすく楽しく教えて戴きました



舞妓さん稽妓さんが踊りで  
盛り上げてくれました



グルメ会入会希望者は  
堀川同窓会HP (<http://horikawa-dosokai.com/>)  
又は、同窓会事務局 (090-3618-9118) へ  
次回グルメ会の案内を送付いたします。



グルメ倶楽部部長大八木一壽（高26期）

# 堀川同窓会東京支部発足パーティーが開催されました

堀川同窓生の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

2023年6月17日（土）に堀川同窓会のサテライト組織の一つとして堀川同窓会東京支部が発足しました。この東京支部は首都圏に在住の同窓生の方々に参加を呼びかけ《同窓生の繋がり》を通じて懇親を深め、有意義な情報交換ができるような活動を行っていきます。

東京大学駒場キャンパス内にあるルヴェソンヴェール駒場にて行われた発足パーティーには、31名の様々な世代の同窓生が集まり、弾む会話と共に楽しいひと時を過ごしました。



同窓会役員から、山口会長、中村副会長、伊藤東京支部長はじめ6名が京都から参加いたしました。

（撮影 27期卒業 藤井幹也氏）

2024年度は6月8日（土）に開催を予定しており、益々の発展を目指して参ります。

2025年の開催に関しましては開催日が決まり次第、ホームページ等にて告知しますので、関東在住の同窓生の方々のご出席を、心よりお待ちしております。

堀川同窓会東京支部部長  
伊藤文彰

お問い合わせ先 E-mail [fumiaki.lsv@gmail.com](mailto:fumiaki.lsv@gmail.com)  
携帯電話 090-4492-1430



会場 ルヴェソンヴェール駒場

# 堀川同窓会会長 山口富藏氏ご紹介

私たちの同窓会を牽引してくださっている山口富藏会長をご紹介いたします。

山口富藏会長は、京都の室町松原の地で131年続く京菓子司「末富」の三代目として誕生され、京菓子を「和菓子の芸術品」と呼ばれるまでに尽力された功労者です。

末富ブルーと呼ばれる色に、可愛い花柄デザインの包装紙はなんとも印象的で、その包みを見るだけで「あ！！末富さん」と誰もが思います。それは京都だけでなく東京をはじめ、他府県でもその知名度の高さは周知の事実です。



そんな京都を代表するお菓子司「末富」さんを少しご紹介いたします。  
美味しい京菓子の専門店が軒をならべる京都にあって、お菓子屋さんからも一目置かれる「末富」さんの秘密を探っていきたくと思います。

人目をひく「末富ブルー」と呼ばれる包装紙。  
食品に寒色のブルーを使用されるという当時としては珍しい誕生秘話を伺いました。

戦後まもなく末富2代目山口竹次郎氏が新しい包装紙の意匠を日本画の池田遥邨画伯にお願いされ、席主と菓子屋が茶席のお菓子を作りあげていくように出来上がった色目だそうです。

派手すぎず斬新であること。意匠にはいろいろな要素を加えながらも見た目がスッキリしていて上品であること。そして何よりも「洋風」ではなく「和」であること。

池田遥邨画伯と山口竹次郎氏が、日本がまだまだ包装紙にデザイン性を求めていなかった時代にこの色目「末富ブルー」にこだわったと言います。なんとも斬新なお考えだったと驚きます。

もともと末富さんは、老舗の「亀末廣(かめすえひろ)」で修業した初代山口竹次郎氏が1893(明治26)年に暖簾分けを許され、「亀屋末富」を創業されたのがはじまりです。

京都の和菓子店のなかで、100年以上の歴史をもつ店は少なくないそうですが、末富さんは伝統の和菓子だけではなく、品格の高い現代の茶の湯の菓子をも積極的に手がけられ、新しい和菓子の世界の先駆者となりました。

茶の湯のお菓子はそのお席のテーマとご亭主の意向をお聞きになってデザインと菓銘を決められます。

京菓子の魅力とは味覚だけでなく、色や形から目で愉しみ、お菓子の銘から耳で愉しむもの。そして姿は、単純に銘を写實的にうつすのでなく、人の心を動かしてこそ京菓子です。まさにお菓子を愛でて、遊び心を生み出すもの。

「夢と楽しさの世界」こそが、末富の初代からのお菓子作りの原点と伺いました。

生菓子は一秒でも早く食して欲しい。

2024年2月の第3回グルメ会の講演会でお話を伺った時、初めてお茶をいただく前にお菓子をいただく意味を知りました。生菓子は鮮度が命。お茶会のテーマを拝見し、お菓子を愛で、菓銘を伺い、客人それぞれが心で遊び、味わった後、主たるお茶をいただく。

これこそが文化というものなのでしょう。なんとも優雅で深さを感じるお話です。。



あざやかな「末富ブルー」  
グルメ会でご提供戴いた主菓子 引契(ヒチギリ)

山口さんは古き格式を守りつつ、時代に添った感性豊かなデザイン、上質な旨味、独特なネーミングを表現されてきましたが、何よりも職人技が相まってこそ新しい価値が創出されるとおっしゃいます。

その実践故、NHKのプロフェッショナルのご出演や、著書の出版へと繋がり、世の中にその名を広く知られる存在になりました。

2007年の記事に、虎屋さんの黒川社長が語られた言葉を見つけてました。

「末富さんのお菓子に対する常からの研究心、そしてその姿勢を、私は尊敬いたしております。」

最後に、山口会長の言葉です。

原点である「夢と楽しさの世界」へ常にお客様をご案内できますことを目指してお菓子作りに励んで参ります。

# 年会費納付状況

同窓会では同窓会報の発行をはじめとして、会員の皆様と親睦を図るために同窓会開催など様々な活動を行っております。運営委員は全て無償のボランティア活動で行っておりますが、運営経費は会員の皆様からの同窓会年会費及びご有志の皆様からの寄付金を原資に活動しております。引き続き、堀川同窓会の発展にご理解とご支援をお願いいたします。

また、本来、同窓会開催は毎年4月に開催しておりましたが、過年のコロナ禍の影響により開催時期が秋頃にずれておりました。同窓会では開催時期を本来の4月に戻すべく、ここ数年の開催時期を少しずつ早めております。（一昨年は10月、昨年は9月、本年は8月）このため、会報誌の発行（年会費の納付）時期が少しずつ早まっている状況です。ご理解とご容赦お願い申し上げます。

堀川同窓会会長 山口富藏

## 年会費・寄付金連立制

### 【年会費】

年会費 2,000円/年

ご事情ございません限り、全会員様、年会費を納めていただけますようお願いいたします  
同封の年会費納付票にて、郵便局・コンビニ・スマホ決済のいずれかで納められます

### 【寄付金】

同窓会の継続と発展のためのご有志による寄付金です。（年会費と併せてご協力お願いします）  
金額欄は白紙です。少額からでもご賛同いただける任意の金額をお願いいたします  
ご賛同様は会報誌にご芳名を掲載し感謝の意とさせていただきます

## 令和5年の年会費納付結果



- ◆ 令和5年度の年会費納付率は7.1%でした。（昨年度は8.1%）
- ◆ 住所不明や発送停止希望者を除く有効発送数19,696名に対しては7.8%です。
- ◆ 会報誌発送（年会費納付）時期が早まった影響もあり、昨年度（年会費制移行初年）より納付率が下がりましたが、納付率20%を目標とし安定した同窓会運営を目指しますので宜しくお願いいたします。
- ◆ 高齢者層に比べ、若年者層の納付率が低い状況です。

## 堀川同窓会「会員」についてご説明いたします

1. 卒業と同時に、全員、堀川同窓会会員となります。（卒業時に同窓会入会金を納めています）
2. 「退会」という概念はございません。
3. 但し、希望すれば、同窓会名簿から削除や、会報誌等の郵送を停止することは可能です。（HPから依頼、又は、事務局へ連絡してください）



# 令和4年度会計報告（公表用）

## 令和4年度堀川同窓会決算書（一般会計）

令和4年6月1日から令和5年5月31日まで

（単位：円）

収 入		支 出	
費 目	金 額	費 目	金 額
前年度繰越金	3,525,118	堀川奨励金費	300,000
年会費	3,509,000	学校活動費	100,000
入会金	2,152,500	ホームページ維持管理費	107,800
業務委託収益金	204,260	通信費	761
寄付金	1,952,440	事務費	76,049
受取利息・他	33	会報制作事務委託費	2,825,461
		慶弔費	20,000
		会報制作委員会費	100,000
		同窓会実行委員会費	100,000
		支払手数料・他	440,013
		1.令和5年度事業準備会計(特別会計)への振替予定	3,000,000
		2.堀川同窓会会計(第114回)への振替	401,050
		3.各種事業会計への振替	【38,213】
		①堀川同窓会ゴルフ倶楽部コンペ会計(第3回)	2,695
		②堀川同窓会グルメ倶楽部会計(第2回)	30,512
		③堀川同窓会婚活倶楽部会計(第1回)	5,006
		次年度繰越金	3,834,004
合 計	11,343,351	合 計	11,343,351

## 令和4年度事業準備会計決算書（特別会計）

令和4年6月1日から令和5年5月31日まで

（単位：円）

収 入		支 出	
費 目	金 額	費 目	金 額
前年度繰越金	10,025,742	次年度繰越金	10,025,912
定期預金収益	170		
合 計	10,025,912	合 計	10,025,912

## 現預金明細

2023年5月31日現在

（単位：円）

項 目	金 額			
I 資産の部	16,859,916	(注1)	京都銀行	5,361,667
1. 一般会計	6,834,004		京都信用金庫	1,223,348
現金預金(注1)	6,834,004		郵便貯金	248,989
2. 特別会計	10,025,912		合 計	6,834,004
事業準備会計預金(注2)	10,025,912	(注2)	京都信用金庫	10,025,912
正味財産	16,859,916			

## 監 査 報 告 書 (公表用)

令和5年12月18日

堀川同窓会  
会長 山口 富藏 殿

堀川同窓会 監事 佐々木 健次

私監事は、堀川同窓会の令和4年6月1日から令和5年5月31日までの令和4年度における会計の監査を行いました。その方法及び結果につき以下の通り概略を報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

インターネット等を経由した手段を活用しながら、計算書類（一般会計、特別会計、現預金明細等）に関し、必要と思われる監査手続を行い、当該年度に係る計算書類（一般会計、特別会計、現預金明細等）についての正確性を検討いたしました。

### 2. 監査の結果

計算書類（一般会計、特別会計、現預金明細等）は、堀川同窓会の財産及び損益の状況を重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

# 令和5年度寄付金ご芳名録

敬称略、( ) 内は旧姓

(令和5年8月1日～6年4月30日までのご納付)

## 同窓会は皆様方の年会費と寄付金で運営されております

拝啓 同窓会会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

同窓会では同窓会報の発行をはじめとして、皆様方の親睦を図るために様々な活動を行っておりますが、その運営は同窓会年会費と、ご有志の皆様からの寄付金にて賄われております。これからの同窓会事業の発展のためには、皆様方の温かいご支援が不可欠であり、ご厚意を賜りたくお願いする次第でございます。

昨年度、寄付金にご賛同頂きました皆様に厚く感謝申し上げるとともに、ご芳名を掲載させていただきます。今後とも、寄付金にご賛同賜りますようお願い申し上げます。

敬具

堀川同窓会会長 山口富藏

43,136円	高7	山口富藏						
30,000円	高3	藤原裕子(岩田)						
20,000円	高3	小川隆宏	高5	岡本健	高10	平井義久		
	高32	高木良典				高16	大谷晃三	
12,000円	本校32	林道子(木村)	高13	白木成司				
10,000円	旧教職員	薬師川虹一	本校24	野田w乃(西村)	本校26	中川志げ子	本校30	小松ナミ子(後藤)
	本校34	福島美智子	高1	前田敏義	高2	神谷治	高3	幡谷文子(国井)
	高3	林妙子(養和田)	高3	岡野志郎	高4	玉村与一郎	高5	辻倉幸三
	高7	永野忠士	高7	Johnsen照枝(小松)	高7	寺田富江	高8	島田昌彦
	高8	木村章子(中谷)	高8	山本文美	高9	伊勢戸敏信	高9	勝間英次
	高10	岡本喜久穂	高10	逸見和子(宮川)	高10	辻嘉和	高10	吉岡睦高
	高10	野村寛	高11	田中英雄	高11	山田敏夫	高12	山下勲
	高13	萩原由美子(沼田)	高13	山田房子(米井)	高14	川勝康行	高14	八木宏子
	高14	小谷武一郎	高16	日比弘四	高16	奥田愛子(戸井田)	高17	赤木眞知子(西田)
	高18	門阪庄三	高19	太田健一	高19	延原陽二	高20	木村信一
	高21	横手典子(上原)	高23	松村龍也	高23	木村嘉男	高24	丹羽俊雄
	高24	野口昌彦	高25	中村一郎	高26	佐々木健次	高26	肝付容子(服部)
	高26	大八木一壽	高26	粟津啓介	高27	高橋祥二郎	高28	荒木泰博
	高30	伊藤文彰	高30	新実彰男	高33	堀井桂	高34	山田敬子
9,000円	高25	竹田賢司						
8,000円	高4	森田昂	高10	長谷川光司	高10	阪本淑子	高12	山下麗雄
	高17	居関京子	高17	笹谷一彦	高19	林隆志	高20	安田容造
	高24	深川章人(小林)	高25	森本匡昭	音楽科27	大垣英美(岡田)		
7,780円	高24	中野博美						
7,000円	高23	平田信子(豊田)						
5,000円	本校29	大石もと子(沢野)	本校29	丸山富美子(田中)	本校29	小原久子(小堀)	高2	鈴木安子(小森)
	高2	森郁子(寺嶋)	高3	貴多妙子(松居)	高4	田中昇	高4	中村照子(佐野)
	高5	近田正明	高6	村井基祐	高7	中川富夫	高7	大家忠弘
	高7	西野良子(細川)	高8	安田行雄	高8	林寅雄	高8	中谷久治
	高9	中川恭子(梶居)	高9	山田純三	高10	花輪正丸	高10	塩瀬靖代(高木)
	高11	田中百江(井口)	高11	石原久恵(加藤)	高11	山際頌子(松井)	高12	中村清之
	高12	沖島純子(阿部)	高12	斉藤昌義	高13	山下晃司	高13	和田幸子(西村)
	高13	鳥飼逸子(森田)	高13	山口興治	高13	梅村郁子(高橋)	高15	松下隆夫
	高15	山本祥古(村瀬)	高15	浜崎節子(岡村)	高15	高橋美知子(山脇)	高16	山田久恵(近田)
	高16	森田繁夫	高17	藤木康博	高17	江村常夫	高18	久保田正夫

# 令和5年度寄付金ご芳名録

敬称略、( ) 内は旧姓

(令和5年8月1日～6年4月30日までのご納付)

5,000円	高18	井狩るり子(福田)	高20	湯川廣(山本)	高23	豊田賀津子(三上)	高24	大藤政治(尾崎)
	高25	海田裕	高27	白田多恵(沢田)	高27	辻野紀子	高27	中島靖子(白木)
	高27	清原由美子(堀家)	高27	中川祐子(小石)	高31	平松信昭	高31	中井いづみ(中川)
	高32	川瀬浩史	高32	森久蔵	高37	太田垣匡宏	高42	山口晋吾
	音楽科27	藤井由美(井上)						
4,000円	高6	松川禮三	高10	渡邊健吾	高16	若松佑子	高46	山口貴史
3,110円	高14	吉田進						
3,000円	本校35	鈴木さよ(中村)	本校37	町田富美子(石樽)	本校38	藤田英子(佐田)	本校38	菊池よし(辻)
	高3	日置忠博	高4	俣野益男	高5	佐藤美智子(柴山)	高5	中田富代(小野)
	高6	川崎祀子(小山)	高6	山本彬等	高6	田川芳子(辻本)	高6	中川恵美子(若林)
	高6	中谷伊佐子(松村)	高7	竹原謙次	高7	小西慶典	高7	鈴木節子(佐藤)
	高7	下松雅子(伊保木)	高8	堀部素弘	高8	杉本清子	高8	杉山和子(日暮)
	高9	松本郁子(竹内)	高9	深沢葵子(安藤)	高9	松寄元	高9	加藤啓子(山中)
	高10	吉田敏子(岸田)	高10	川上昭	高11	玉木邦夫	高11	土井尚子(青木)
	高12	北野勉	高12	中川昌子(松本)	高12	田村昭治	高12	飯田薫
	高13	今井英武	高13	山下晴夫	高13	村上昭男	高13	藤井尊子(松村)
	高13	清水博子(前田)	高14	田中泰弘	高14	西村義之	高14	森邦彦
	高14	伊藤稔	高14	吉田桂子(二宮)	高14	今津堅	高14	井上雅子(神谷)
	高14	山本亨	高14	西田重昭	高14	阪口光恵(治田)	高15	池田功二
	高15	森勝	高15	小杉ミヨ(森川)	高16	高木百合子(西)	高16	林宗之
	高17	徳舩美代子	高18	勝木保美	高18	北村直三	高18	中西正三
	高18	江田文子	高18	北村良徳	高19	吉見博史	高19	山中敏嗣
	高19	北詰清美(二宮)	高19	西田一雄	高19	青木喜延	高19	堀江孝
	高19	濱田笑子(佐々木)	高20	柿谷博子(前田)	高20	大八木雅夫	高21	小竹由依子(一新)
	高22	野々村和子(山本)	高22	近藤知男	高22	辻本雄二(柴田)	高22	飯田一郎
	高23	斉藤博	高23	西村也寸子(京谷)	高24	馬場宏之	高24	奥村良樹
	高24	大橋雅巳(秋田)	高24	藤田一裕	高25	信楽正幸	高26	池田薫
	高26	河岸健弘	高26	花岡健治	高26	櫻井薫	高26	中島里実(近藤)
	高27	藤井幹也	高27	上田孝	高27	加藤義彦	高27	向當徳一
	高27	二階堂恵子(吉田)	高28	瀬川琴美(永淵)	高28	井上拓三	高32	中村良一
	高32	熊尾律子	高32	村上敬衣子(大村)	高32	塚原隆夫	高32	渡辺育子(澤田)
	高33	泉尾昭子(仲川)	高33	松井隆史	高34	谷口みゆき(柴田)	高36	森口和彦
	高36	江川俊男	高38	小西博人	高43	金田さおり(南井)	高54	西村洋輝
	高58	重富陽介	高65	田井佑奈	高68	田井博登	音楽科13	長谷敬子(荒尾)
	音楽科31	大宅百合子(田宮)						
2,000円	本校37	松井福子(堀口)	高3	芝本孝子(吉治)	高5	池田欣彌	高5	岩崎貴美子(村瀬)
	高7	杉本孝次	高8	小林保司	高8	北川節子(飯田)	高9	小松勝子(出途)
	高9	塩川和子	高10	菊地昭雄	高10	中川昌夫	高10	山中千禊子(中越)
	高11	政木美子(後田)	高11	今井敏子(松下)	高11	小谷信子(松原)	高12	疋田美智子(伊藤)
	高13	田辺昭規	高13	片山貞子(中島)	高14	木島温夫	高14	森川正則
	高14	瀧井豊子(山根)	高15	宮本勝子(江馬)	高16	夏地利吉	高16	堀井脩子
	高16	前田苑子(小島)	高16	津田昭子(松本)	高16	大野勝三	高17	長谷川滋
	高17	田中進	高18	畑登代子	高19	大又真紀子(寺井)	高19	大川静子(桑生)
	高21	浅井定美	高22	冬廣富美子(松村)	高22	八木完二	高23	塩山大介
	高23	中村三津子(前田)	高24	加藤幸弘	高24	本城康宏	高25	杉浦雅彦
	高26	白木貞二郎	高26	澤山幸男	高26	扇原裕子(太田)	高27	浦上達彦
	高27	菅生泰典	高27	小島祐子(山田)	高27	袖森勝樹	高33	坂本裕弥(熊井)
	高34	鈴木秀明	高37	恒川智行	高38	徳井琢也	高61	岸宏之
	音楽科6	手島たか子(戎谷)	音楽科7	吉富真弓(安達)	音楽科8	田村直子	音楽科11	小澤七重(安達)
	音楽科17	小久見豊子(堀)	音楽科20	井上和子(坂井)	音楽科26	虎谷朋子(石原)	音楽科26	新実悦子(阿部)
1,000円	高7	森川浩治	高8	木村信治	高9	根来川香代子(若林)	高9	森川芳暉子(西村)
	高27	山本一夫	高29	山村信弘				

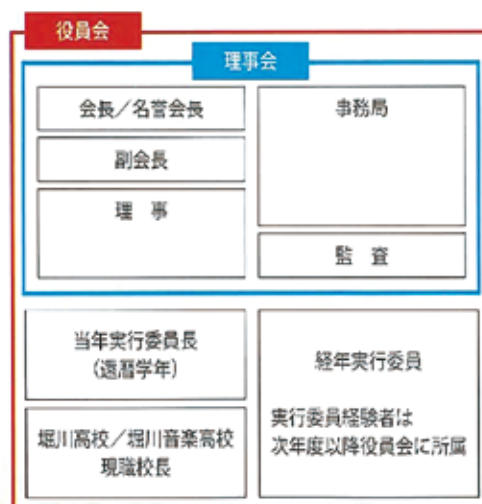
# 堀川同窓会組織

## 堀川同窓会の範囲



※堀川音楽高校設立以前の堀川高校音楽科は「堀川同窓会」に含まれます。  
 ※堀川音楽高校同窓会は、堀川音楽高校+堀川高校音楽科で構成されています。

## 堀川同窓会の組織



# 堀川同窓会ホームページ

トップページ	役員ご挨拶	沿革	同窓会写真	同窓会報	同窓会組織	クラブOB会	学年同窓会情報
ゴルフ倶楽部	グルメ倶楽部	婚活倶楽部	東京支部	活躍卒業生	116同窓会	会員データ変更	お問合せ



過去の会報誌  
同窓会の写真  
↓  
東京支部同窓会情報はここ！

今年の同窓会情報はここ！

住所変更や物故者登録はここから！

活躍する卒業生の情報はここにあります。  
自薦他薦ですので、是非、登録してみてください。



HGC(堀川ゴルフ倶楽部)、堀川グルメ倶楽部、堀川婚活倶楽部の情報はここから。  
ご興味ある方はここから会員登録してください。

堀川同窓会ホームページを検索しよう！

<http://horikawa-dosokai.com/>



現校舎



定時制について刻まれた石碑

## 編集後記

私達、高33期生が卒業して43年が経ちました。

その間、校舎の建て替えや探究科の設置もあり、大きく変貌を遂げた我が母校。  
その様子をレポートしてまいりまして、記事に致しました。

皆さんも母校の前の堀川通りを通られる事はあるかと思いますが、お時間があれば、母校の周囲の町並みを散策されて、堀川時代の思い出を蘇がえらせてみては如何でしょうか。

実行委員という大役、皆様のご協力を頂きつつ何とかやって参りました。感謝申し上げますとともに拙い実行委員でしたことお詫び申し上げます。

それでは、このあたりで1学年後輩の高34期生に繋がりたいと思います。

第115回堀川同窓会 実行委員一同